

横山隆一記念まんが館開館15周年記念

珍品 迷品
お蔵出し!

隆一 珍コレクション展



【横山隆一珍コレクション】
NO.057
ゴッホが死んだ家の
便所の紙

【横山隆一珍コレクション】
NO.368
金閣寺の焼け金具
社務所にてゆすり受ける

【横山隆一珍コレクション】
NO.438
SONYトランジスター
100万個の製品

【横山隆一珍コレクション】
NO.467
エジプトピラミッド
頂上付近の石

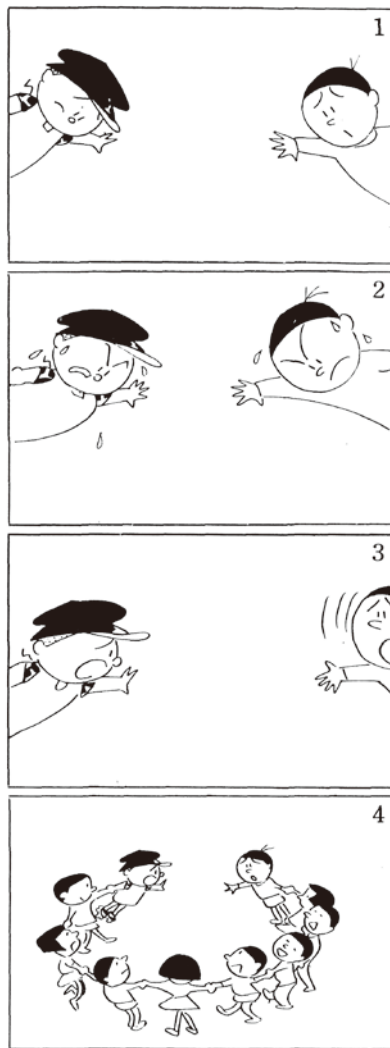
鉄道模型、玩具、カメラ、ベレー帽……様々なコレクションを趣味としていた横山隆一。中でも注目を集めていたのは「珍コレクション」でした。「お金は一銭もかかってないが、この真似をしようとしたら万金を投じても及ばない」という隆一の言葉通り、その内容は多岐にわたります。

南極やエベレスト頂上など世界各地の石をはじめ、「空襲によって焼け落ちた皇居の瓦の一部」など歴史の証人とも言える品や、「アルカポネの懐中時計のガラスの破片」など著名人縁の品、中には「シオンベン小僧のシオンベンをしまったハンカチ」などユーモアあふれる品も。その数は700点以上に上ります。

一品一品のユークスはもちろんのこと、まんが家、小説家、新聞記者ら協力者があつてこそその品も多く、隆一の交友関係の広さや、その人柄が偲ばれる資料ともいえます。

横山隆一記念まんが館では、開館15周年を記念し、これらの収集品を初披露資料含め一挙に公開。「隆一 珍コレクション」の全貌に迫ります。

フクちゃん 横山隆一 (1956年)



関連イベント トークイベント 「やくみつるの珍宝談義」

現代の珍品コレクター・やくみつるさんによるコレクション秘話!

さらに、皆さんの珍コレクションをやくさんに自慢(?)する、「珍宝探偵団」コーナーも実施します。

- ★日時 6月11日(日) 13:30~15:00
- ★場所 高知市文化プラザかるぽーと 11階大講義室
- ★参加料 珍コレクション展観覧券の半券が必要(高校生以下無料)
- ★参加方法 電話もしくはメールにて、お名前・電話番号を明記のうえお申し込みください(当日ご持参いただける自身の珍品をお持ちの方は、あわせてお知らせください)。定員に満たない場合は、当日でもご参加いただけます。
- ★定員 100人(先着順)
- ★ゲスト やくみつる(まんが家・珍宝コレクター)
- ★コーディネーター 左古 文男(高知出身まんが家・文筆家)

※詳しくはまんが館までお問い合わせください。サイン会も開催予定。

期間 ● 2017年4月29日(土) ~ 8月27日(日)

場所 ● 横山隆一記念まんが館 企画展示室

時間 ● 9:00~18:00

休館日 ● 月曜日 ※7月17日は開館

観覧料 ● 一般300円/団体(20名以上) 240円
高校生以下無料

※本企画展をご覧の方は、常設展を200円で観覧できます(一般410円のところ)

主催 ● 公益財団法人高知市文化振興事業団
横山隆一記念まんが館

退任にあたって

横山隆一 記念まんが館館長 大家 賢三

2012年10月に館長として就任以来4年半が経過し、この春3月末で退任する運びとなりました。その間、多くの皆さまに当館事業へのご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

2016年は、フクちゃんが生誕してちょうど80年という節目の年を迎え、高知市広報誌での特集記事、地元新聞での特集や「土佐子フクちゃん」の短期連載、テレビの特集番組制作など、永遠の少年・フクちゃん、

が皆さまの耳目をそばだてたことと思います。

でも「みんなの友だち・フクちゃん展」と「フクちゃんとあそぼう」展の2つの企画展を開催し、多くの皆さまに再びフクちゃんのことを愛い姿を見ていただくことができましたことを大変嬉しく思います。

2002年4月のまんが館開館前年に亡くなられた横山隆一さんには直接お会いしたことはありませんでしたが、ご本人を知る多くの方々から、隆一さんの人柄をお聞かせいただき、その魅力あるいは「天才・隆一」の一端を感じる事ができました。来るものは拒まず、体は小



さいながらも誰もがその大きな懐の中に招き入れられ、隆一ワンダーランドの虜となり、ユーモアの薫風に吹かれる気持ちよさ。隆一さんと接した方々はきっとそんな瞬間を感じていたに違いありません。

もちろん、まんが館としては隆一さんの顕彰事業の他にも、まんがをテーマとした企画展や多くのプロジェクトを実施してきました。いまや四国最大級のまんがイベントに成長した「まんがいこうちまんがフェスティバル」、やなせたかしさんのご支援をいただいている「まんがの日記念・4コマまんが大賞」、「夏休みまんが体験イベント」など、まんがと皆さまの日常生活を結び事業を数多く開催してきました。これ

れからもまんが館は、横山隆一さんのユーモア精神を忘れず、「まんが王国・土佐」の二翼として様々な楽しい企画を行います。どつぞ、横山隆一記念まんが館へ皆さまのご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。

4年半、有り難うございました。

行事報告 REPORT

行事報告 REPORT

まんがで遊ぼう! クリスマス イブ²

2016年12月23日(金・祝)に恒例の冬のまんが体験イベント「まんがで遊ぼう!クリスマス イブ²」がまんがライブラリー2で開催されました。開催中の4コマまんが大賞作品展のギャラリー賞に投票すると、缶バッジ・カレンダー・クリスマスカード・クリスマスツリーからお好きな4つを作れるこのイベント。寒さ厳しい中、59名の参加をいただきました。全部缶バッジをつくる人や、慎重に4つを選ぶ人、サンタさんへのメッセージを書く人、どれを作るか悩む人。思い思いの作品に一生懸命取り組む姿はとてもほほえましいものでした。

毎年飾るまんが館入り口のクリスマスツリーとサンタさんは、来館者のお願い事やメッセージで埋め尽くされて、今年も楽しいクリスマスを迎えることができました。



みんなでワイワイ楽しく工作!

「村上もとか原画展」幕末を巡る、漫画「JIN-仁」の世界

まんが王国・土佐推進協議会が3月11日・12日に開催した「第3回全国漫画家大会inまんが王国・土佐」の関連企画として、大会議に出演する村上もとかさんの原画展を、まんが館と推進協議会の共催で開催しました。3月4日から始まった志国高知 幕末維新博のプレイベントとして、「幕末維新を漫画で語る」というコンセプトで、村上さんの代表作である幕末を舞台とした漫画「JIN-仁」の中から、坂本龍馬をはじめとする約50名の幕末期の人物が登場する原画を中心に紹介し、また「六三四の剣」「龍-RON」の原画と、併せて144枚を展示しました。

展示は一般の方の観覧はもちろん、大会議で来高された他のまんが家の方も足を運んでくださり、村上さんの手書きの原画の素晴らしさを称賛され、また江戸時代の社会風景がよくわかったという声が寄せられました。

また、3月11日には、全国漫画家大会議のイベントとして「村上もとかスペシャルトークショー」幕末を駆け抜けた「JIN-仁」で登壇。初代担当編集者の鈴木晴彦さんを相手役として、まんが「JIN-仁」の誕生秘話や当時の裏話、テレビドラマの大ヒットの感想などが語られました。



「JIN-仁」カラー原画



展示を見る村上さん

この展覧会と、漫画家大会議、そして高知県立坂本龍馬記念館の3か所を会期中にまわる「スペシャルコラボ☆スタンプラリー」も実施されました。

開催日 ● 2月11日(土)～3月12日(日)
場 所 ● まんが館企画展示室

ギャラリー賞 一般部門 (敬称略)

「ふつてー」武山知可 (愛知県名古屋市長)



「スリルなお風呂」大久保浩司 (高知県高知市)



「スマホなくした」石山彩華 (福岡県北九州市)



「English」有田幸樹 (大阪府堺市)



ギャラリー賞 ジュニア部門 (敬称略)

「運動会が…」森本己哲 (高知県高知市)



「まなさんい。」向井結清 (鹿児島県枕崎市)



「だれがいる？」花田美優 (東京都江戸川区)



「カチがい」川田啓仁 (高知県高知市)



2016 高知のまんが

あれこれ展 & 4コマまんが大賞 作品展

行事報告
REPORT

初めての合同開催となる「2016高知のまんがあれこれ展 & 4コマまんが大賞作品展」が2016年10月22日から2017年1月15日にかけて開催されました。

第一部では高知のまんがのあれこれを紹介。恒例「まんが甲子園」「黒潮マンガ大賞」「高知まんが道場」の入賞・特選作品や、地域の広報活動にまんがを活用した仁淀川町広報誌「君恋 四季物語」や高知市立一ツ橋小学校の児童が学校の歴史をかるたにした「一ツ橋小学校かるた」などを展示。また地元高知でのまんが活動報告など盛りだくさんでお送りしました。

第二部は第12回まんがの日記念・4コマまんが大賞の受賞作品と一次予選通過作品を紹介。毎年、全国からクッと笑える作品や、心温まる作品、今を風刺した作品など幅広い4コマまんがが数多くあつまる4コマまんが大賞。惜しくも入選を逃した作品の中から来場者が会場審査員になって選出する「ギャラリー賞」の投票も実施し、一般部門・ジュニア部門からそれぞれ4作品が選ばれました。

そして特別展示として、あらたに発見された横山隆一作品を紹介。連載途中で長谷川町子さんが代筆したことで話題になった「甲ちゃん丙ちゃん」に加え、藤子・F・不二雄プロで発見された隆一作品「ゆかいなとこや」の原画を初公開しました。

来年は「高知のまんがあれこれ展」はお休みの予定ですが、4月から第13回まんがの日記念・4コマまんが大賞の募集が始まります。多くの皆様のご応募をお待ちしております。

期 間 ● 2016年10月22日(土)～2017年1月15日(日)
場 所 ● まんが館企画展示室



隆一の貴重な新資料が展示されました



子どもたちが描いた、力作のかるた



あれこれ展と4コマ作品展、初の合同開催となりました

自分はかなりのまんが読みです。古くはつげ義春さんから、椋図かすおさん、伊藤潤二さん。最近だと松浦だるまさんとか。マニアックなものから王道まで広く読んでいます。アメリカのマーベル・コミックやフランスのエンキ・ピラルなど欧米の単純な「コミック」と異なっていて、日本のまんがはグラフィックノベルだと思っています。日本のまんがが独自の作法で次回をわくわくしながら待たせたり、しんみりさせる「まんが」にどんなに心豊かにしてもらえたことか！

そんな自分が今では「解体屋ゲン」(原作：星野茂樹、作画：石井さだよし 芳文社「週刊漫画TIMES」連載中)に実名で登場させていただくようになって早くも6年です。「解体屋ゲン」は建築職人たちを主役にした、「寺内貫太郎家」的なまんがです。東京の最前線で仕事しているからこそ痛感する建築業界の問題や、全国共通の職人の(主に)下請けの苦しさなどが描かれます。もちろんグルメまんが編みたいのや、アーケードゲームを中心にした回とかもあつて飽きさせません。

自分も憧れの栗山千明さんとせめてまんがのうえで共演したくて、「女優・栗山千鶴」の登場するエピソードを提案したりするんですが…採用されません(苦笑)。

まんがで実在の人物を描く際には失礼にならないよう、やたらと配慮して面白さが落ちますが、まんがと現実の違いから、まんがが面白くなるために失敗したり、死ぬのも全然OKです。

建築職人は気難しくて無口で…という新入社員が入り辛いイメージをつくがえすためにも、実在の曳家職人が娘とアイドル話で盛り上がりたり、プレゼンに負けてブルース・リーの映画に逃避したりするエピソードを通して、「建築職人やってみようかな」と入ってきてもらえるようになれば嬉しいです。

いつか「まなさん」で自分の登場した回を中心にした原画展示をしてみたいな〜。



曳家岡本代表
元こうちまんがフェスティバル実行委員
岡本直也

まんがと私



トピックス TOPICS フクちゃんランドセル カバー贈呈式開催

2016年度に引き続き、2017年度も高知市内の小学校新一年生のランドセルカバーの絵に、フクちゃんのキャラクターが採用され、3月6日13時より、交通安全協会（高知支部・高知南支部・高知東支部）から高知市への贈呈式が、高知市特別応接室にて開催されました。当日は交通安全の黄色いワッペンも併せて贈呈され、高知市長、教育長を始め、生命保険会社、警察関係者など約15人が出席しました。まんが館からは大家館長も出席し、式の後半ではフクちゃん着ぐるみも登場して会場を盛り上げました。



4月になり、道端で元気に学校へ通う「小さなフクちゃん」たちと出会うたら、ごんには「と声を掛けてみるのはいかがでしょうか。きつと横山隆一さんも空から温かく見守り、4コマまんがに描き起こしているかもしれないね。」

トピックス TOPICS KAYODOX南国市「みんなの モノづくり展」が開催されました！

世界的フィギュアメーカー×南国市異色のコラボでまちの未来を切り開く!!「モノづくりって、おもしろい!」をテーマに、フィギュアやロボットなどの展示と、モノ作り体験イベントなどが開催されました。



みんなのミニジオラマ作品

開催日●1月14日(土)～29日(日)
場所●南国市商工会館 他

動物やアニメキャラ、妖怪など約2000点の海洋堂フィギュアが展示された他、後免野田小学校の児童たちが作った学校周辺のジオラマ、岡豊高校の生徒のまんが作品、市民の方々のミニジオラマ作品の他、高知東高校、高知高専、高知工科大学の学生が作成したロボットやフィギュアが、ギョッと詰め込まれた展覧会でした。

会期中には、海洋堂が成形した後免のしょうがキャラクター「しょうがちゃん」のフィギュアに参加者が色付けするワークショップや、海洋堂社長・宮脇修一氏が持ち込まれた参加者の作品をチェックする「セムムの小部屋」など楽しい催しが開催されました。

同時開催イベントとして、アマチュアモデラーの作品展示をする南国造形フェス2017や、香美市のやなせたかし記念館で「やなせたかし」フィギュアに色付けする企画も実施されました。

高知 まんが家 だより 土佐市「どうぶつ展」に 森田将文さん出展

2016年12月15日～25日、高知県土佐市の「もりたうつつわ製作所」で、高知ゆかりの作家11人による「どうぶつ展」が開催されました。



ライブドローイングで描かれた作品

「いろいろなどうぶつ」をテーマにしたイラストや絵画、立体作品、グッズなどが展示販売される企画で、まんが家からは、森田将文さんが参加。『週刊少年チャンピオン』に掲載された読み切りまんが「はたらく死神さん」の原画展示のほか、本展のために描き下ろした自費出版本『猿と僕のはなし』を販売。本作にちなんだ立体作品にも挑戦しました。

森田さんは、17日にはライブドローイングも実施。来場者のリクエストに応え即興で様々な動物を描き、大きな一枚絵を仕上げました。

トピックス TOPICS 須崎市で「大☆大☆大スキ しんじょう君展」開催

2017年2月11～26日、高知県須崎市にある「すさきまちかどギャラリー」で「大☆大☆大スキしんじょう君展」が開催されました。



18日には、はりまや橋のキャラクター「とさけんび」とまちあるき

「しんじょう君」は、カワウソをモチーフにした須崎市のマスコットキャラクター。2016年11月に「ゆるキャラグランプリ」でグランプリに輝くなど、大人気を博しています。

まちかどギャラリーでの「しんじょう君展」は今回で3回目。壁一面にファン的一年賀状、床面には実際に遊べるすごろく、天井からはしんじょう君の帽子と、盛りだくさんな展示に加え、しんじょう君の部屋も初公開されました。

会期中には、スノードーム作りやまちあるきなどのイベントも開催。たくさんさんのしんじょう君ファンが詰めかけました。

館のご案内

開館時間 9:00～18:00

休館日 毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は開館)
年末年始(12月28日～1月4日)

常設展示観覧料

一般410円

団体(20名以上) 320円・65歳以上200円・高校生以下無料
身体障害者手帖(1、2級)、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその介護者(1名)は200円

お問い合わせ先

〒780-8529 高知市九反田2-1

高知市文化プラザかるぽーと内

横山隆一記念まんが館

TEL:088-883-5029

FAX:088-883-5049

URL: <http://www.kfca.jp/mangakan/>

E-mail: mangakan@kfca.jp



横山隆一記念まんが館へは、高知市文化プラザかるぽーと3階入り口よりご入場ください。

新着図書(2016年11月～2017年3月)

『コロコロ創刊伝説』1巻 のむらしんぼ
『サイボーグ009 完結編』1巻～5巻 早瀬マサト・シノガタ 佐藤 石森プロ
『ショパンの事件簿』1・2巻 あおきてつお・北原雅紀(原作) 小川悦司
『だれも知らないアンパンマン』やなせたかし
『ハナヤマタ』1・2巻 浜弓場双
『フィチンさん』上・下巻 上田としこ
『フィチン再見!!』1巻～9巻 村上もとか
『隠密包丁』1巻～4巻 本庄敬・花形伶
『後遺症ラジオ』1巻～4巻 中山昌亮
『神様のカルテ』1・2巻 石川サブロー
『赤れんがものがたり』今井清二郎
『総理の椅子』1巻～9巻 国友やすゆき
『築地魚河岸三代目』1巻～10巻 はしもとみつお
『天の原 ふりさけみれば』 すずき大和
その他にも色々入っています。



◆別れと出会うの季節がやってきました。多くの方が親しんだ仲間 に 別れを告げ、新しい仲間を迎えることでしょう。まんが館も4年半にわたって影に、日なたに、時には励まし、時には先頭に立って鼓舞してくれた大家館長が退任することになりました。お別れはとても淋しいのですが、新天地への旅立ちに心からの御礼とそしてエールを贈りたいと思います。そして4月からまんが館は新しい館長を迎えます。新体制で発進するまんが館をこれからよろしくお願いいたします。(志)